

# 設 立 趣 旨 書

NPO 法人東大阪フードバンク推進連絡会

設立代表者 宮田 良一

## 1 趣 旨

我が国では、まだ食べられるにもかかわらず廃棄される「食品ロス」が年間約472万トン（令和4年度・環境省推計）発生しており、その削減は喫緊の社会的課題となっている。他方で、子どもの相対的貧困率は11.5%（令和4年国民生活基礎調査）に達し、およそ9人に1人の子どもが貧困状態にあると指摘されている。本市においても、こうした状況を背景に、地域の子ども食堂が支援活動を展開しているが、安定的な食料の確保や配送手段の確保が大きな課題となっている。

また、障害のある人々に目を転じると、就労の場は徐々に広がりつつあるものの、地域社会において主体的に役割を担い、地域住民と交流する機会は依然として限られており、社会参画の機会の拡充が求められている。

私たちは、これらの課題を一体のものとして捉え、「余剰食品の削減」「子どもの食の貧困の解消」「障害者の社会参画の拡充」という三つの地域課題を同時に解決することを目指す。すなわち、企業・団体又は個人から提供された余剰食品等を、障害のある人々が主体となって地域の子ども食堂へ届ける地域密着型のフードバンク事業を推進することにより、食品ロスの削減、子どもの健全育成、及び障害者の地域における社会参画と交流の機会創出を、いずれも実現しようとするものである。

本法人の事業は、東大阪市内の子ども食堂に集う不特定多数の子どもたちの食生活の改善と健全な育成に寄与するものであり、また、地域の障害のある方々に対し、社会参画と交流の場を継続的に提供するものである。さらに、食品ロス削減を通じて環境負荷の低減に貢献し、企業の社会貢献活動の受け皿ともなる。したがって、本法人の活動は、特定の個人や団体の利益に資するものではなく、広く不特定多数の者の利益の増進に寄与するものである。

これらの活動を継続的かつ発展的に展開していくためには、社会的信用を確立し、企業や行政と対等な立場で連携・協働できる組織基盤が不可欠である。とりわけ、企業からの食品寄贈を安定的に受け入れ、公的補助金の受託や各種契約の主体となるためには、任意団体では限界があり、特定非営利活動法人としての法人格の取得が必要不可欠である。

以上の趣旨から、ここにNPO法人東大阪フードバンク推進連絡会を設立するものである。

## 2 申請に至るまでの経過

私たちは、令和7年5月、東大阪市内における食品ロスの削減と、子ども食堂を通じた子どもの食の支援、そして障害のある人々の社会参画の場の創出を一体的に推進することを目的として、任意団体「東大阪フードバンク推進連絡会」を立ち上げた。

設立以来、株式会社ライフコーポレーションの全面的なご協力のもと、同社より提供される食料品の寄贈を受け、月定例で市内の子ども食堂への食料配送を継続的に実施してきた。配送の担い手には、障害当事者団体との連携により、障害のある方々に主体的に参画いただいております、地域における新たな役割創出と交流の場の提供にもつながっている。

こうした活動を重ねる中で、企業連携の更なる強化、国・地方公共団体等からの補助金や委託事業の受託、契約主体としての位置付けの明確化などが、活動の持続的発展のために不可欠であるとの認識に至った。任意団体のままでは、社会的信用の確保や責任の所在の明確化に限界があり、これらを実現することが困難である。

そこで、これまでの活動基盤を土台とし、より広範かつ安定的な事業展開を図るため、特定非営利活動法人格の取得を決意し、令和8年8月19日、設立総会を開催して本法人の設立を正式に決議した。ここに、特定非営利活動促進法第10条第1項の規定に基づき、設立の認証を申請するに至った次第である。

### 食品寄贈活動の経過（令和5年8月～）

#### ○令和5年8月 ハートドライブキャンペーン 2023 夏

主催：一般社団法人サステナブルフードチェーン協議会

協賛（食品提供企業等）：株式会社ローソン、地域住民有志

配送団体：社会福祉法人若草会

配送こども食堂：6か所

#### ○令和5年12月 ハートドライブキャンペーン 2023 冬

主催：一般社団法人サステナブルフードチェーン協議会

協賛（食品提供企業等）：株式会社ローソン、畑製菓株式会社、T&M サービス、地域住民有志

配送団体：社会福祉法人若草会、社会福祉法人草の根共生会

配送こども食堂：15か所

#### ○令和6年3月 東大阪食品寄贈プロジェクト（春）

主催：社会福祉法人若草会

協賛：井藤漢方製薬株式会社、畑製菓株式会社、地域住民有志の方

回収・配送団体：社会福祉法人若草会

配送こども食堂：6 か所

○令和6年7月 東大阪食品寄贈プロジェクト（夏）

主催：社会福祉法人若草会、社会福祉法人草の根共生会

協賛：井藤漢方製薬株式会社、畑製菓株式会社、社会福祉法人育永会、FC 大阪、

明治安田堂島営業部、NPO 法人ディーブピープル

回収・配送団体：社会福祉法人若草会、社会福祉法人草の根共生会

配送こども食堂：10 か所

○令和6年12月 フードスマイリングプロジェクト フードドライブ活動

主催：NPO 法人ディーブピープル

協賛：FC 大阪、明治安田堂島営業部、ダイドードリンコ株式会社、レッドハリケーンズ大阪

回収・配送団体：社会福祉法人若草会

配送こども食堂：6 か所

○令和7年5月 任意団体「東大阪フードバンク推進連絡会」立ち上げ

以 上